

# 会 長 方 針

2018～2019 年度  
会長 荒木 勝徳

## 2018～2019年度 R. I. テーマ

### 「BE THE INSPIRATION (インスピレーションになろう)」

2018年～2019年度 R. I. 会長 バリーラシン  
イーストナッソーロータリークラブ所属  
バハマ ニュープロデンス島

## 2018～2019年度 R. I. 第2650地区 スローガン

### 「ロータリーを学び 実践し 発信しよう」Enjoy Rotary

地区運営として次の3つのテーマを掲げられました。

- 1、学び 人生を学ぶ場として様々な人と出会いがあり人生を豊かにする。
  - 2、実践 ロータリーを実践してこそロータリーの価値が生まれます。
  - 3、発信 ロータリーの素晴らしさ良さを発信しよう。
- ☆ ロータリーを学び実践し発信し大いにロータリーを楽しもう。

2018-2019 年度 R. I. 第 2650 地区ガバナー 中川基成  
あすかロータリークラブ所属

## 2018～2019年度 宇治ロータリークラブ テーマ

### 「ロータリーアンとしての自覚と誇りを」

宇治ロータリークラブ会員がロータリーアンとしての自覚と誇りを持って活動することが大切と思ったからです。

はじめに

宇治ロータリークラブは（奉仕と友愛）を基本理念に掲げ、本年 59 年度を迎えます。  
歴史と伝統あるクラブの会長を務めさせて頂きまことは、私のごとき浅学非才の身には大変重責ではありますが、全力を尽くしてその務めにあたる所存であります。  
会員の皆様よろしくお願ひ申し上げます。

（例会100%出席）

ロータリークラブの基本は例会出席です。出席率の向上には楽しく有意義な例会の運営を図ることも大事ですが、ロータリーアンとしての自覚あれば自ずから100%になるのではないのでしょうか。

ロータリアンとしての地域から世界に広がる奉仕活動を経験でき会員相互の親睦などから、仕事に人生にどれだけプラスになっているかを自覚して頂きたい。

また、歴史と伝統ある宇治ロータリークラブ会員として奉仕活動が出来ることを誇りに思ってください。

そうすれば自分にも家族にも友達にもそして同業者に対しても「ロータリアンとしての誇り」が持てると思います。

#### (親睦)

会員相互の交流、親睦促進はロータリークラブにとって常に最大課題の一つです。

歴代親睦活動委員長の熱意とともに我が宇治RCにおいては活気ある同好会がこれを支えてきたと思います。

これまでの宇治RCの大きな要因になってきたと思います。

#### (会員増強)

会員増強重点目標は常に大きな課題です。

クラブの全会員が「ロータリーとは何か」を効果的に紹介出来るようにして置くことです。

新会員の参加を促すには、本やネットで学べないことを人との繋がりの中で学ぶことが出来ると思います。

近年宇治RCでは若い新会員が増えています。退会を防ぐ為にオリエンテーションを入念に計画していきたいと思います。

私は会員の職業論理とクラブ奉仕が大切であると認識し微力ながら和気あいあいとしたクラブの運営に務め創立60周年に引継いでいきたいと考えています。

本年度の宇治ロータリークラブの主たる活動としては

- 楽しく有意義である例会を行い100%出席を目指す
- 活気あふれる親睦活動
- 次年度 宇治ロータリークラブ創立60周年記念式典開催を成功させる
- 女性を含む会員増強50名を目指す
- 第30回記念ガバナー杯野球大会 ホストクラブとして成功させるなど予定しています。会員の積極的な参加をお願い申し上げます。

7月1日から一年間宇治ロータリークラブの発展のため

小山展弘幹事、小西敏博会計、柿谷致康SAAのお力を借りて楽しく節度あるクラブライフを目指して参ります。

そのためには会員皆様方のご指導、ご支援、ご協力がなければ出来るものではありません。どうぞよろしくお願い申し上げます。